

令和5年(2023年)7月5日

北海道カーボンファーム推進協議体参画者の皆様へ

このメールでは、北海道カーボンファーム推進協議体事務局からのお知らせを発信させていただきます。

北海道大学ロバスト拠点が開催する「みどりの食料システム勉強会」についてお知らせします。
また、「ゼロカーボン北海道」「みどりの食料システム戦略」について、改めてその概要とURLをお知らせします。

【目次】

- 1 みどりの食料システム戦略勉強会
- 2 北海道の取組「ゼロカーボン北海道」
- 3 国の取組「みどりの食料システム戦略」

その1

◎ みどりの食料システム戦略勉強会

北海道大学ロバスト拠点が「みどりの食料システム戦略勉強会」を開催します。
ご興味のある方はご応募ください。

【概要】

主催：北海道大学ロバスト拠点
日時：2023年7月14日（金）13時00分～16時45分（終了後、名刺交換会を実施）
会場：北海道大学 百年記念会館 大会議室
<https://www.hokudai.ac.jp/bureau/property/s03/access/>
開催方式：現地開催のみ(定員50名)
申し込み：<https://tinyurl.com/2zp8ta2m>

その2

改めてお知らせします

◎ 北海道の取組「ゼロカーボン北海道」

北海道では、2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにすることを目指し、令和3年3月に「北海道地球温暖化対策推進計画(第3次)」いわゆる「ゼロカーボン北海道」を策定しました。

その後、国の温室効果ガス削減目標が「2013年度比46%削減」に見直されたことなどから、令和4年3月に2030年度の温室効果ガス削減目標を「2013年度比35%削減から48%削減」に改定しています。

【ゼロカーボン北海道の概要】

(1) めざす姿(長期目標)

2050年までに道内の温室効果ガス排出量を実質ゼロにする
(温室効果ガス排出量＝森林等による吸収量)

(2) 中期目標(2030年度の温室効果ガス排出量の削減目標)
2013年度比で、48%の削減(3,581万t-CO2削減)

参考URL : <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/zcs/>
(ゼロカーボン北海道『北海道地球温暖化対策推進計画(第3次)』令和3年3月)

その3 改めてお知らせします

◎ 国の取組「みどりの食料システム戦略」

農林水産省は、持続可能な食料システムの構築に向け、「みどりの食料システム戦略」を令和3年5月に策定しました。2050年までに食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立を実現し、カーボンニュートラル等の環境負荷低減のイノベーションを推進することとしています。

【みどりの食料システム戦略の概要】

(1) 2050年までにめざす姿

1. 農林水産業のCO2ゼロエミッション化の実現
2. 化学農薬の使用量(リスク換算)を50%低減
3. 化学肥料の使用量を30%低減
4. 有機農業の取組面積の割合を25%(100万ha)に拡大 など

(2) 2030年の中間目標

1. 燃料燃焼によるCO2排出量を10.6%削減(1,484万t-CO2)
2. 化学農薬の使用量(リスク換算)を10%低減
3. 化学肥料の使用量を20%低減(72万t)
4. 有機農業の取組面積の割合を6.3万haに拡大 など

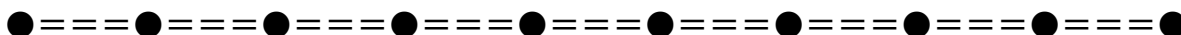
参考URL : <https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/index.html>
(みどりの食料システム戦略 令和3年5月)

カーボンファームの取組や事例紹介について、情報がありましたら、随時ご提供ください。

↓入力フォームはこちらから↓

<https://www.har.p.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=Q7CWFLH2>

北海道カーボンファーム推進協議体では、引き続き構成員を募集しています。周囲の方への積極的なお声かけをよろしくお願いいたします。



◆このメールは推進協議体に会員登録された方へ、配信しております。

◆お問い合わせなどは下記まで
北海道カーボンファーム推進協議体事務局
(北海道 農政部 食の安全推進局 食品政策課)

TEL : 011-204-5427
FAX : 011-232-7334
メール slow.food■pref.hokkaido.lg.jp
※■に@を入れて使用してください。

